

従来の枠を超えた対策急げ

兵庫県委員会が政府交渉

台風被害で緊急要望も

党兵庫県委員会と金田峰生参院選挙区予定候補、地方議員団は6、7の両日、8府省と47項目で交渉。台風21号被害の緊急要望、新たな事態が生まれている一連の災害への対応、県民の切実な要求実現を求めました。

(写真右)

交渉には山下芳生、大門実紀史両参院議員、宮本岳志衆院議員が同席しました。

緊急要望は、①対策が完了したとされているところで高潮被害が発生した。南海・東南海地震による津波に備え対策の再点検・再検討を②広域停電による様々なトラブルへの対応に遅れが生じた。教訓化し対策を進める。

この間の一連の災害では、▽土砂災害警戒区域に隣接する区域で崩壊が起きており、区域設定を点検し指定を急いで進めること▽「開発業者が資力を失い、土砂崩れに対応できない場合」にも防止対策に国が助成すること▽自治体合併や国・自治体職員削減で災害への対応の遅れや不十分さが生まれている。実態を調査・把握すること▽ブロック塀の撤去、改修への補助を行うことなどを求めました。



国会議員 被害の現場へ

大阪・泉州 ビニールハウス倒壊。途方に暮れる若い就農者

山下、宮本、たつみ氏ら調査「支援、どうしても必要」

台風21号で大きな被害が出ている大阪泉州地域を、党対策本部の山下芳生本部長（参院議員）、宮本岳志副本部長（衆院議員）、たつみコータロー事務局長（参院議員）と地方議員らが7日、調査しました。阪南市では水野謙二市長から被害状況を聞き取り。市長は学校施設のほとんどが被害を受けていること、「被害が広範囲に及んでいるので、大阪府、国の支援が必要だ」と語りました。

泉佐野市ではビニールハウス農家から聞き取りしました。この農家は5棟のビニールハウスが倒れ、修理に1棟約100万円かかること、「これからがんばろうと思っている若い人は、やる気をなくしてしまわないか心配」という声が出されました。山下氏は「支援がなければ再開できない若い就農者もたくさんいて途方に暮れている。支援がどうしても必要だ」と話しました。



京都 寺社に倒木・屋根破損の被害 こくた・倉林氏ら調査

こくた恵二衆院議員、倉林明子参院議員と地方議員は6、7日、21号台風で倒木や屋根破損の被害が出ている京都の寺社を調査。調査したのは北野天満宮、千本釈迦堂、西本願寺、平野神社（写真）、天竜寺、八坂の塔、建仁寺、聖護院、仁和寺など。文化財修復の補助制度の内容を報告。「よく来ていただいた。補助制度を末寺に伝える」など喜ばれました。

兵庫 高潮被害を調査 大門、金田氏ら 大門実紀史参院議員、金田峰生参院兵庫選挙区予定候補、兵庫県議員団は10日、台風21号の高潮被害で芦屋市、神戸市東灘区などを調査しました。

芦屋市南芦屋浜地区では住宅街が高さ5.2メートルの護岸を超え海水が流入。住民との懇談では「市のハザードマップに浸水予想が載っていない」「避難するにも避難拠点となるところもない」など声が出されました。

大門議員は「国要望には緊急要望したい」と述べました。

18年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 38(2018.9.10)